

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年08月29日

計画の名称	大東市小中学校周辺における防災力の向上（防災・安全）												
計画の期間	令和05年度～令和06年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	大東市												
計画の目標	令和5年度から令和6年度の2か年で、小中学校6か所に防災備蓄倉庫を建設する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	103	A	103	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R5年度当初	中間目標値	最終目標値 R6年度末
1	備蓄物資の運搬時間を短縮する。 備蓄物資の運搬時間の短縮	10分	分	2分
2	備蓄物資の運搬距離を短縮する。 備蓄物資の運搬距離の短縮	300メートル	メートル	10メートル
3	備蓄物資の運搬にかかる人員を削減する。 備蓄物資の運搬にかかる人員の削減	6人	人	2人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R05	R06	R07	R08	R09					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	大東市	直接	大東市	-	-	大東市小中学校周辺における防災力の向上(防災・安全)	令和5年度から令和6年度の2か年で、小中学校6か所に防災備蓄倉庫を建設する。	大東市						103	-			
												小計						103			
											合計						103				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	33				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	33				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	33				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	大東市小中学校周辺における防災力の向上 (防災・安全)		交付団体	大東市
計画の期間	令和5年度 ~ 令和6年度 (2年間)			



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 大東市小中学校周辺における防災力の向上（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 大東市地域防災計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 避難所の課題を踏まえて備蓄倉庫整備の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 交付期間中の計画管理を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性 計画について各小・中学校の理解・協力を得ている。	○